

令和 6 年度

みんなで語ろう！武蔵野市の未来の学校づくり
ワークショップ

報告書

令和 6 年 10 月
武蔵野市教育委員会

目次

1	はじめに	P.1
2	実施概要	P.1
(1)	開催概要	
(2)	申し込み方法	
(3)	募集方法	
(4)	事前申込者内訳	
(5)	参加者内訳	
3	実施結果	P.3
(1)	当日の流れ	
(2)	全会場結果まとめ	
(3)	各会場結果まとめ	
	ア. 第一中学校（令和6年7月31日（水）実施）	
	イ. 第二中学校（令和6年7月31日（水）実施）	
	ウ. 第三中学校（令和6年8月26日（月）実施）	
	エ. 第四中学校（令和6年7月30日（火）実施）	
	オ. 第五中学校（令和6年7月31日（水）実施）	
	カ. 第六中学校（令和6年8月21日（水）実施）	
4.	参加者アンケート	P.18
5.	添付資料	P.18
(1)	参加者募集チラシ	
(2)	当日資料	
	ア. 模造紙	
	イ. 市立中学校部活動リスト【参考資料】	
	ウ. 児童生徒数推移グラフ【参考資料】	
	エ. 市立小中学校学区図【参考資料】	
	オ. イメージパース（一中、五中、五小、井之頭小）【参考資料】	

1. はじめに

市では、令和2年に学校施設整備基本計画を策定し、計画的に学校施設の改築事業を進めてきました。現在、第一中学校、第五中学校は新校舎を建設中であり、第五小学校、井之頭小学校は実施設計を進めています。

今回は、令和8年度に予定している第二期学校施設整備基本計画の策定に向け、教職員、保護者、地域の方々の関心を高め、話し合う機会をつくることを目的として、「武蔵野市の未来の学校づくり」をテーマにワークショップを開催しました。より多くの方に参加いただくため、市報、市ホームページ、市公式 SNS に加えて、PTA 連絡協議会や開かれた学校づくり協議会で呼びかけるなど、様々な方法で参加者を募集しました。

この報告書は、今後の第二期学校施設整備基本計画の策定における参考資料とします。

2. 実施概要

(1) 開催概要

以下の日時で、中学校全6校を会場に実施しました。原則居住している学区域会場に申し込みをしてもらいました。

開催日時	会場	対象学区
7月31日(水) 11:00~12:00	第一中学校	一中、一小、井之頭小
7月31日(水) 9:00~10:00	第二中学校	二中、境南小、桜野小
8月26日(月) 15:30~16:30	第三中学校	三中、三小、四小、本宿小
7月30日(火) 10:00~11:00	第四中学校	四中、四小、大野田小、千川小
7月31日(水) 13:30~14:30	第五中学校	五中、五小、関前南小
8月21日(水) 10:00~11:00	第六中学校	六中、二小、境南小

(2) 申し込み方法

開催日の5日前までに LoGo フォーム、FAX、メールにて申し込みを受付けました。

(3) 募集方法

以下の方法で参加者を募集しました。

日付	募集方法	対象
6月27日	校長連絡会	教職員
7月1日	YouTube(武蔵野市動画チャンネル)	教職員・保護者・地域
7月2日	市ホームページ(学校改築)	教職員・保護者・地域
7月3日	市職員システム掲示板	保護者・地域

7月4日	募集チラシ（市ホームページ）	教職員・保護者・地域
	募集チラシ（学校から配布）	教職員
	定例校長会	教職員・地域
	開かれた学校づくり協議会（五中）	教職員・保護者・地域
7月5日	保護者向けアプリ	保護者
	お知らせメール（むさしのすくすくナビ）	保護者・地域
7月8日	市公式 Facebook	教職員・保護者・地域
	市公式 LINE	教職員・保護者・地域
	市公式 X（旧 Twitter）	教職員・保護者・地域
7月9日	プレスリリース	教職員・保護者・地域
7月10日	教職員システム掲示板	教職員
	開かれた学校づくり協議会（三中）	教職員・保護者・地域
7月11日	開かれた学校づくり協議会（五小）	教職員・保護者・地域
	開かれた学校づくり協議会（六中）	教職員・保護者・地域
7月12日	開かれた学校づくり協議会（関前南小）	教職員・保護者・地域
7月15日	市報むさしの	教職員・保護者・地域
	市ホームページ（子ども・子育て支援）	保護者・地域
7月17日	むさしの FM（マイシティむさしのゲストトーク）	教職員・保護者・地域
	4chu-cafe の会	保護者・地域
7月25日	開かれた学校づくり協議会（四小）	教職員・保護者・地域
7月20日	PTA 連絡協議会大委員会	保護者
8月2日	市公式 instagram	教職員・保護者・地域

（４）事前申込者内訳

学校名	教職員	保護者	地域	計
第一中学校	12 人	4 人	4 人	20 人
第二中学校	7 人	1 人	11 人	19 人
第三中学校	10 人	6 人	9 人	25 人
第四中学校	10 人	2 人	5 人	17 人
第五中学校	10 人	4 人	3 人	17 人
第六中学校	9 人	4 人	9 人	22 人
計	58 人	21 人	41 人	120 人
割合	48.3%	17.5%	34.2%	100%

(5) 参加者内訳

学校名	教職員	保護者	地域	計
第一中学校	12 人	2 人	4 人	18 人
第二中学校	6 人	1 人	9 人	16 人
第三中学校	10 人	5 人	8 人	23 人
第四中学校	9 人	2 人	5 人	16 人
第五中学校	10 人	4 人	5 人	19 人
第六中学校	9 人	5 人	9 人	23 人
計	56 人	19 人	40 人	115 人
割合	48.7%	16.5%	34.8%	100%

※事前申し込みなしの参加者含む。

3. 実施結果

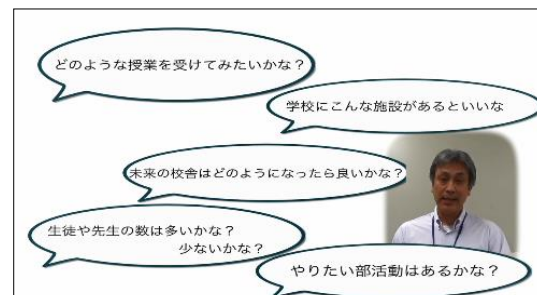
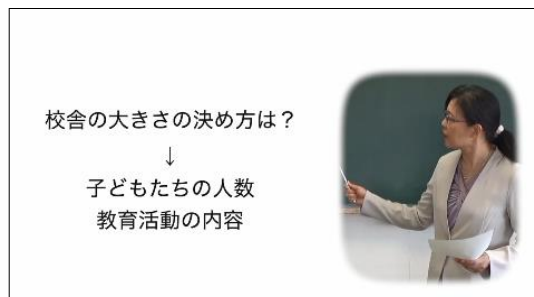
(1) 当日の流れ

ア. はじめに

ワークショップ開催の趣旨や全体の流れを説明しました。

イ. 動画上映

ワークショップで議論してもらいたいテーマについて理解を深めるため、YouTube の武蔵野市動画チャンネルで公開している動画（再生回数 1,192 回（令和 6 年 9 月 30 日現在））を参加者に観てもらいました。

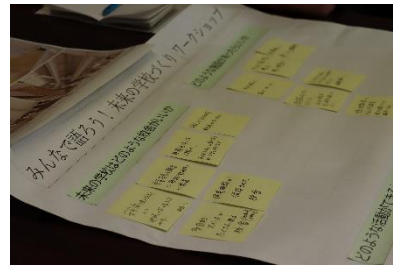


ウ. 自己紹介

各テーブルで自己紹介を実施し、交流を図りました。

エ. グループワーク

「イ. 動画上映」で説明したテーマに沿って、各テーブルで模造紙に付箋を貼りながら意見交換を行いました。進行は各テーブルの参加者が行い、必要に応じて、教育委員会職員が質疑応答を行いました。



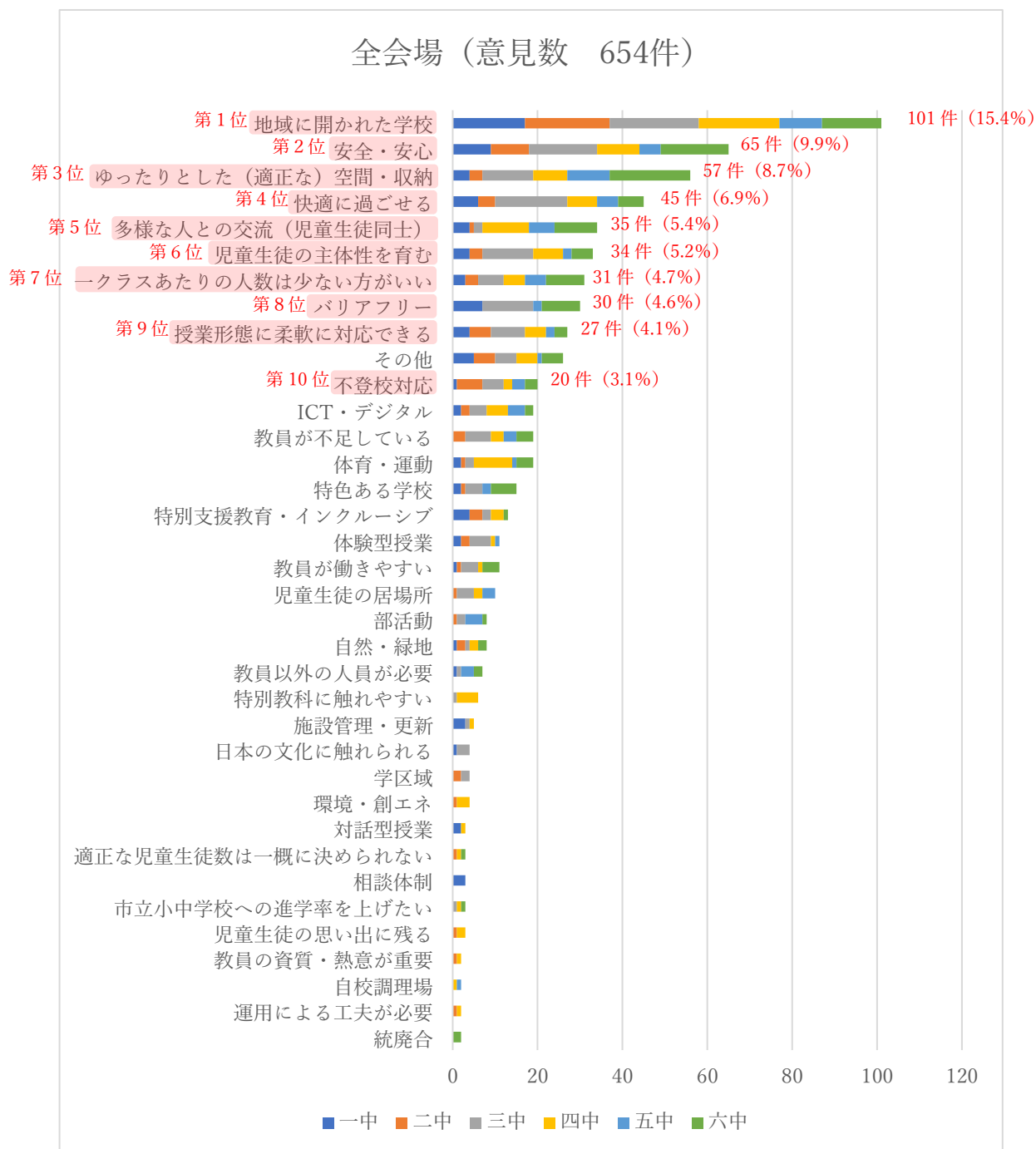
オ. 意見発表

各テーブルで出た主な意見について、共有を行いました。



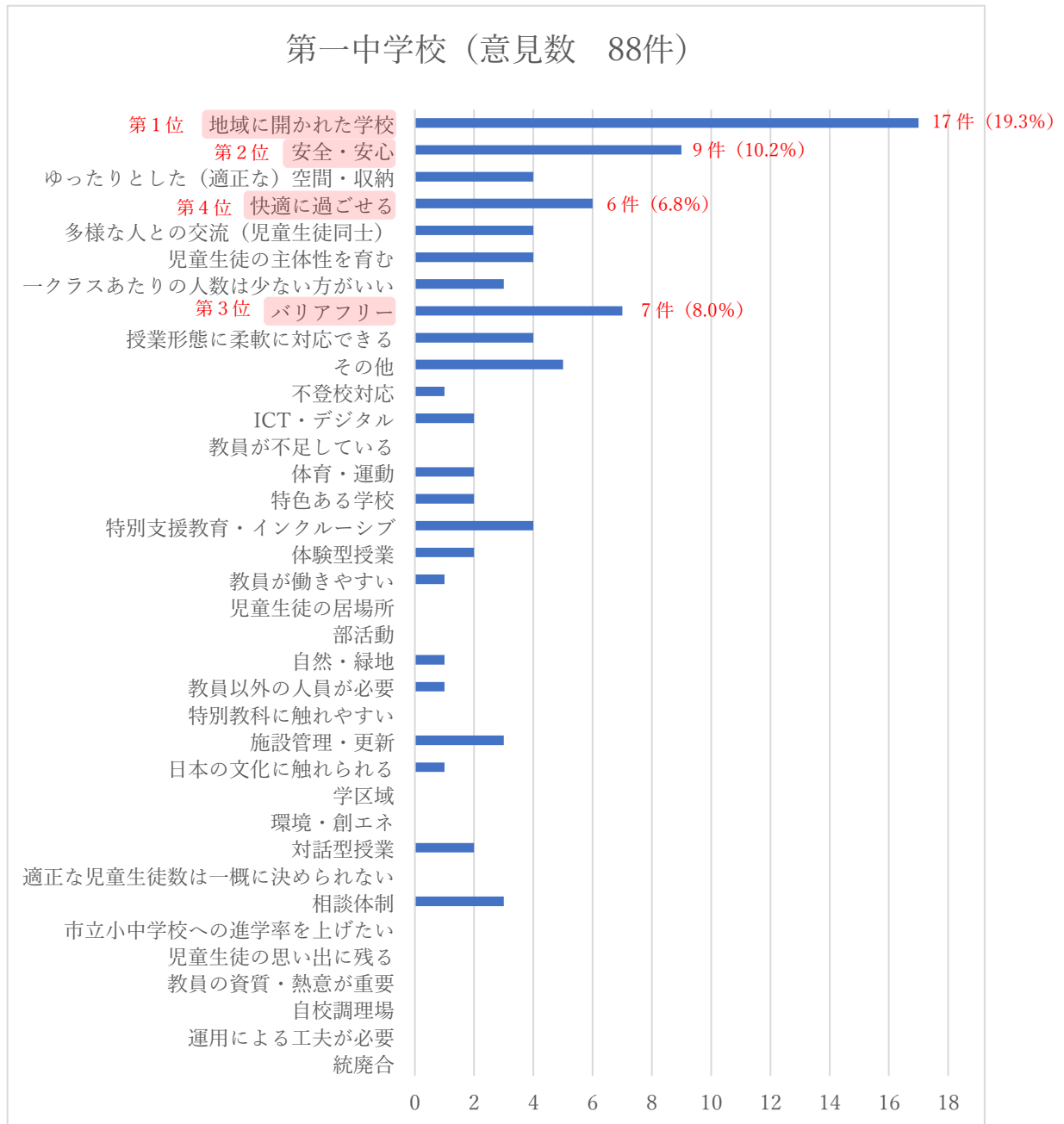
(2) 全会場結果まとめ

全6会場で計115名の方が参加し、計654件の意見が集まりました。「地域に開かれた学校」「安全・安心」「ゆったりとした（適正な）空間・収納」「快適に過ごせる」「交流（児童生徒同士）」「児童生徒の主体性を育む」「少人数クラスがいい」「バリアフリー」「授業形態に柔軟に対応できる」「不登校対応」の上位10種類で7割弱を占めています。



(3) 各会場結果まとめ

ア. 第一中学校（令和6年7月31日（水）実施）



第一中学校会場では、第一中学校、第一小学校、井之頭小学校の教職員、保護者、地域の方々に参加いただきました。18 名の方が参加し、88 件の意見が集まりました。傾向として、「バリアフリー」「施設管理・更新」「特別支援教育・インクルーシブ」「相談体制」「対話型授業」に関する割合が高いことが特徴的でした。

第 1 位 地域に開かれた学校 17 件 (19.3%)

(主な意見)「中学生以外の地域の人と交流する機会」「色々な職業の人との交流」「一中フェスタを日常的に」「地域と子どもイベントを一緒に」「多目的スペース(講堂、地域の交流の場として)」など

第 2 位 安全・安心 9 件 (10.2%)

(主な意見)「まずは安全な校舎」「外部利用と分離」「校庭に日陰スペース(暑くても活動しやすい)」など

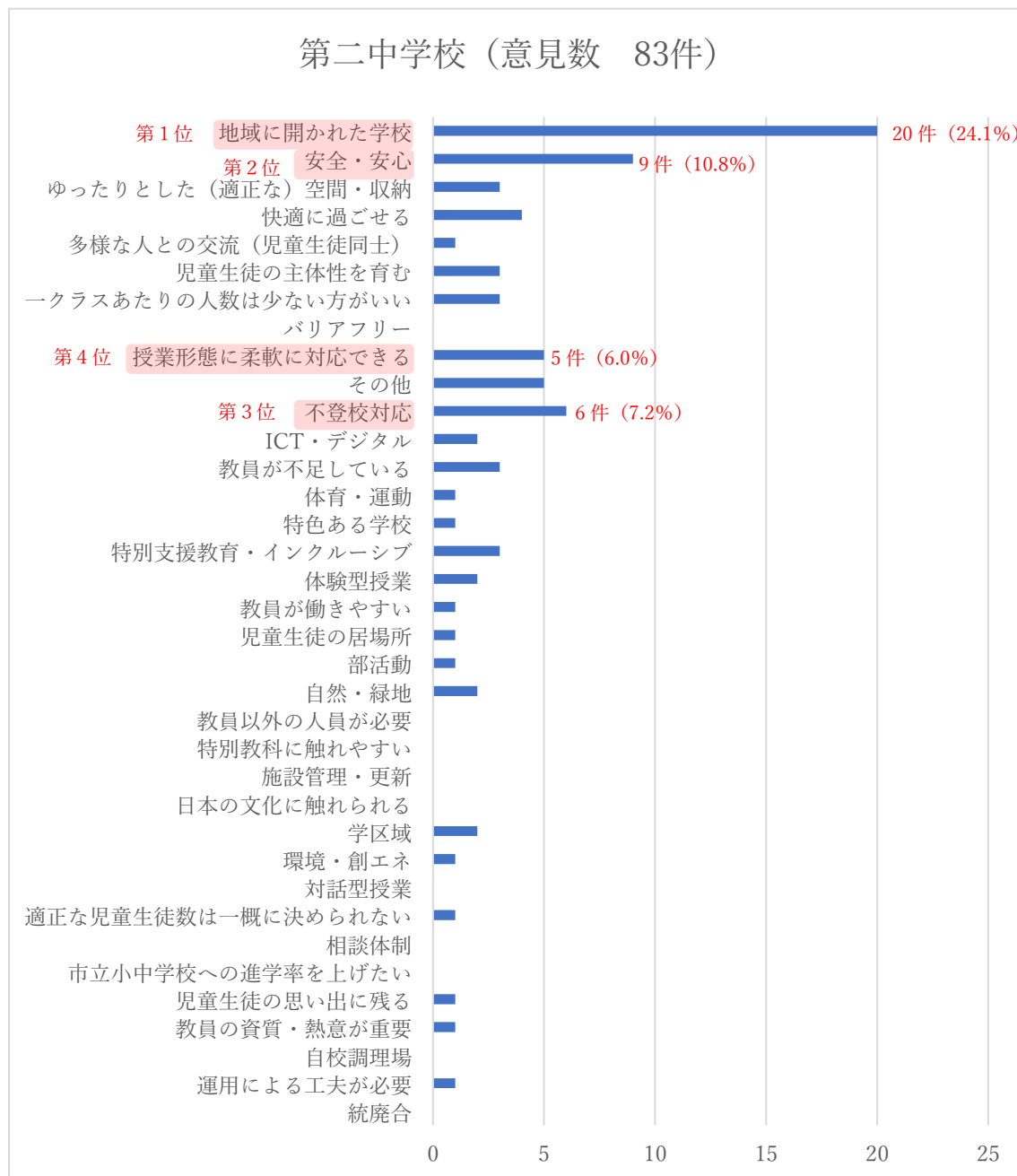
第 3 位 バリアフリー 7 件 (8.0%)

(主な意見)「エレベーター、段差」「施設が白いと見えづらい」「LGBTQ に配慮」など

第 4 位 快適に過ごせる 6 件 (6.8%)

(主な意見)「暑さ対策、陽当たり、空調」「利便性と安全性両立」「誰でもトイレ」など

イ. 第二中学校（令和6年7月31日（水）実施）



第二中学校会場では、第二中学校、境南小学校、桜野小学校の教職員、保護者、地域の方々に参加いただきました。16 名の方が参加し、83 件の意見が集まりました。傾向として、「不登校対応」「授業形態に柔軟に対応できる」「教職員が不足している」「特別支援教育・インクルーシブ」「学区域」「自然・緑地」に関する割合が高いことが特徴的でした。

第 1 位 地域に開かれた学校 20 件 (24.1%)

(主な意見)「家庭内だけではなく、地区班の活動ができるとよいのではないか。未来の地域に向けて」「卒業生や地域の方が自分の職業や体験を話す授業を何度も開催」「子どもと大人と一緒に企画した祭りがあるとよい」「室内プール、図書館など、市民の方も学校教育でも使えるとうれしい」など

第 2 位 安全・安心 9 件 (10.8%)

(主な意見)「誰もが安心して居られ成長できる場」「全天候型のグラウンド・プール」「地域に開くこととセキュリティのバランス」など

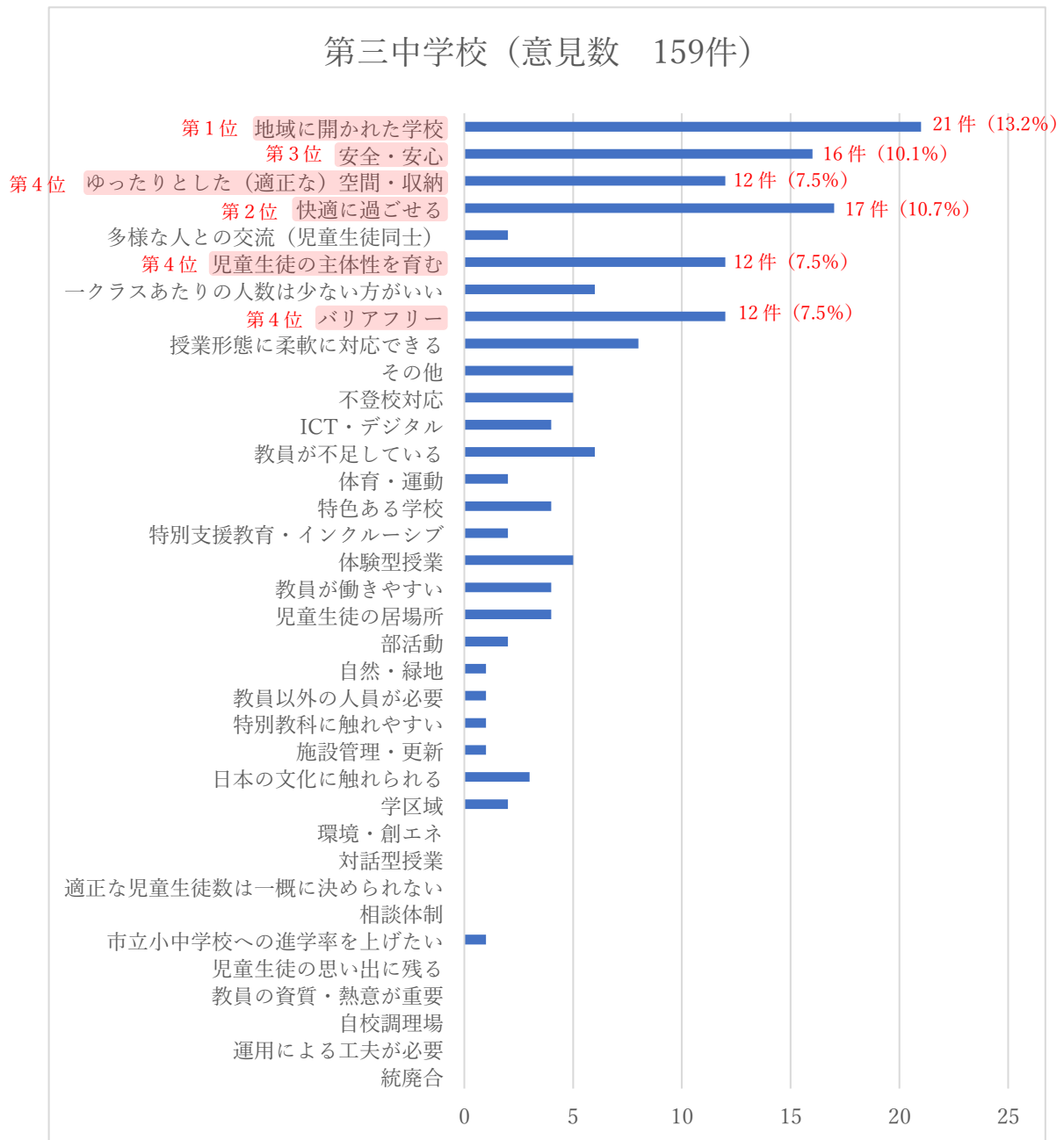
第 3 位 不登校対応 6 件 (7.2%)

(主な意見)「サッと入れる・担任がすぐに行ける場所に設置してほしい（不登校対応部屋）」「不登校（登校しぶり）受入スペース」「不登校児→オープンな図書館でいいか？」など

第 4 位 授業形態に柔軟に対応できる 5 件 (6.0%)

(主な意見)「オープン・クローズ両面活用」「学校図書館を授業で使える（ソフト・ハード）」など

ウ. 第三中学校（令和6年8月26日（月）実施）



第三中学校会場では、第三中学校、第三小学校、第四小学校、本宿小学校の教職員、保護者、地域の方々に参加いただきました。23 名の方が参加し、159 件の意見が集まりました。傾向として、「特色ある学校」「児童生徒の居場所」「体験型授業」「教職員が不足している」「教職員が働きやすい」に関する割合が高いことが特徴的でした。

第 1 位 地域に開かれた学校 21 件 (13.2%)

(主な意見)「地域の文化や住民の専門性を生かせる」「卒業生 (OB,OG) による先輩講演。相互に交流。」「地域のコミュニティの場となるような校舎」「地域の方、卒業生が気軽に集えるスペース」など

第 2 位 快適に過ごせる 17 件 (10.7%)

(主な意見)「体育館のステージ。演劇のできる空間、音響に配慮。」「開放性と機密性を両立する」「災害時に寒さ、暑さを感じさせない作り」など

第 3 位 安全・安心 16 件 (10.1%)

(主な意見)「地域に開かれながらも、安全がしっかり確保されている」「防災の避難所にもなるので何か工夫があるとよい。物資、発熱の人の入口通路の必要など」「吹き抜け大丈夫？」など

第 4 位 児童の主体性を育む 12 件 (7.5%)

(主な意見)「知識でなく、考えること興味を持ったことを調べられる。」「生徒が学ぶ場所を選んで活動できるとよい。総合とか探求学習とか」など

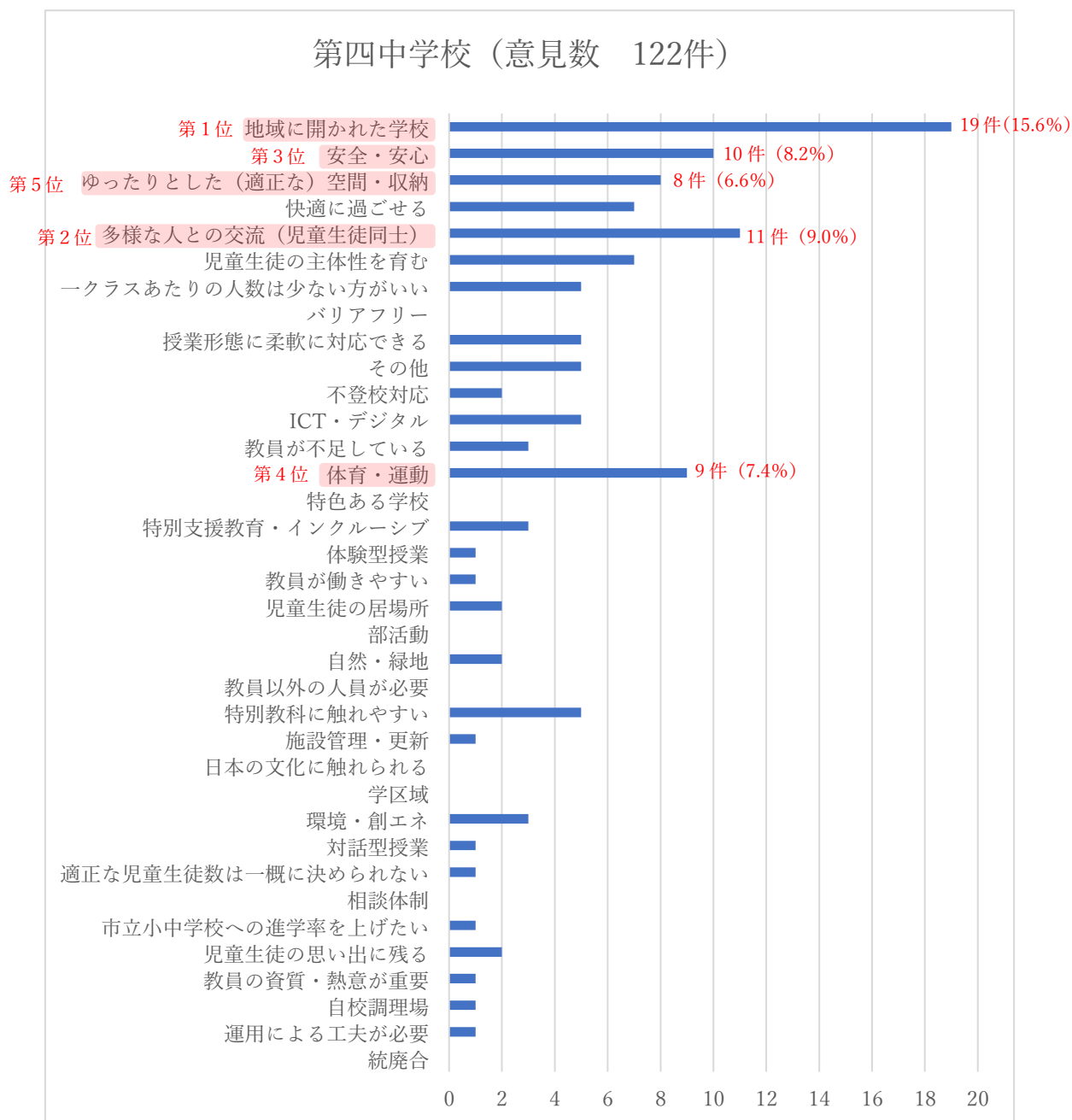
第 4 位 バリアフリー 12 件 (7.5%)

(主な意見)「エントランスは 1 階で広い方がよい」「バリアフリー。フラットに入れる体育館」など

第 4 位 ゆったりとした (適正な) 空間・収納 12 件 (7.5%)

(主な意見)「生徒の机を大きく」「広いスペース。余裕ある教室数」など

エ. 第四中学校（令和6年7月30日（火）実施）



第四中学校会場では、第四中学校、第四小学校、大野田小学校、千川小学校の教職員、保護者、地域の方々に参加いただきました。16 名の方が参加し、122 件の意見が集まりました。傾向として、「体育・運動」「特別教科に触れやすい」「環境・創エネ」に関する割合が高いことが特徴的でした。

第 1 位 地域に開かれた学校 19 件 (15.6%)

(主な意見)「ゲストティーチャーを呼び、希望している児童・生徒が体験する授業」「教育のみならず防災拠点や地域交流もできる校舎」「スポーツイベントをみんなで観戦する部屋 (市民も)」「保護者同士が交流できる場」「地域の人も学校に入りやすく、地域専用の部屋があるとよい」など

第 2 位 交流 (児童生徒同士) 11 件 (9.0%)

(主な意見)「ピアノがあるとよい」「学年で集まれる場」「カフェスペース&図書館」「机椅子がなくても子どもたちが来れる場所」など

第 3 位 安全・安心 10 件 (8.2%)

(主な意見)「曲線があるとよい (直線が多いとすぐ走る)」「デザインにとらわれず死角がないように」「校務センターは 1 階に (子どもたちに目配りができるので?)」など

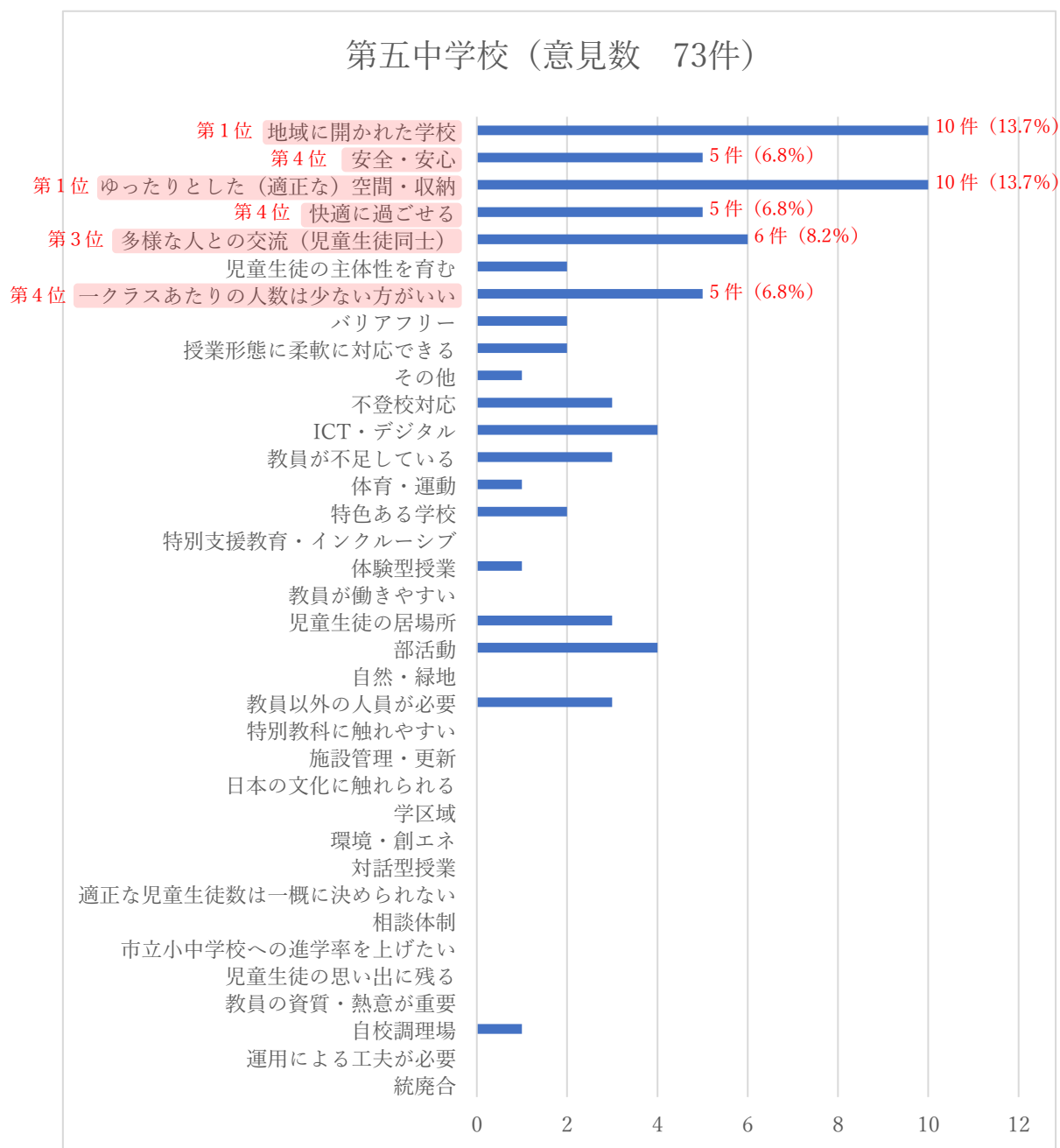
第 4 位 体育・運動 9 件 (7.4%)

(主な意見)「運動が手軽に行うことができる場」「2 階建ての体育館」など

第 5 位 ゆったりとした (適正な) 空間・収納 8 件 (6.6%)

(主な意見)「収納スペースが多くある」「教室前のオープンスペース」など

オ. 第五中学校（令和6年7月31日（水）実施）



第五中学校会場では、第五中学校、第五小学校、関前南小学校の教職員、保護者、地域の方々に参加いただきました。19 名の方が参加し、73 件の意見が集まりました。傾向として、「ICT・デジタル」「特色ある学校」「児童生徒の居場所」「部活動」「教職員が不足している」「教職員以外の人員が必要」に関する割合が高いことが特徴的でした。

第 1 位 地域に開かれた学校 10 件 (13.7%)

(主な意見)「社会で活躍している大人のハナシ (いろんな業界)」「地域とつながれる (0 ~ 5 才)」「町全体が学校」「みんなが交流できる」「図書室は大人も使いたい」など

第 1 位 ゆったりとした (適正な) 空間・収納 10 件 (13.7%)

(主な意見)「一人一人のスペースの保障 教室の机周り等」「グラウンドの広い学校 特に小学校」「教室のロッカーは今の倍くらいほしい」など

第 3 位 交流 (児童生徒同士) 6 件 (8.2%)

(主な意見)「生徒が語りあえるコミュニケーションスペース」「他の小学校 交流」「小・中学校の連携」など

第 4 位 少人数クラスがいい 5 件 (6.8%)

(主な意見)「少人数のクラスが良い 30 名前後」「生徒少なめ、先生多め」など

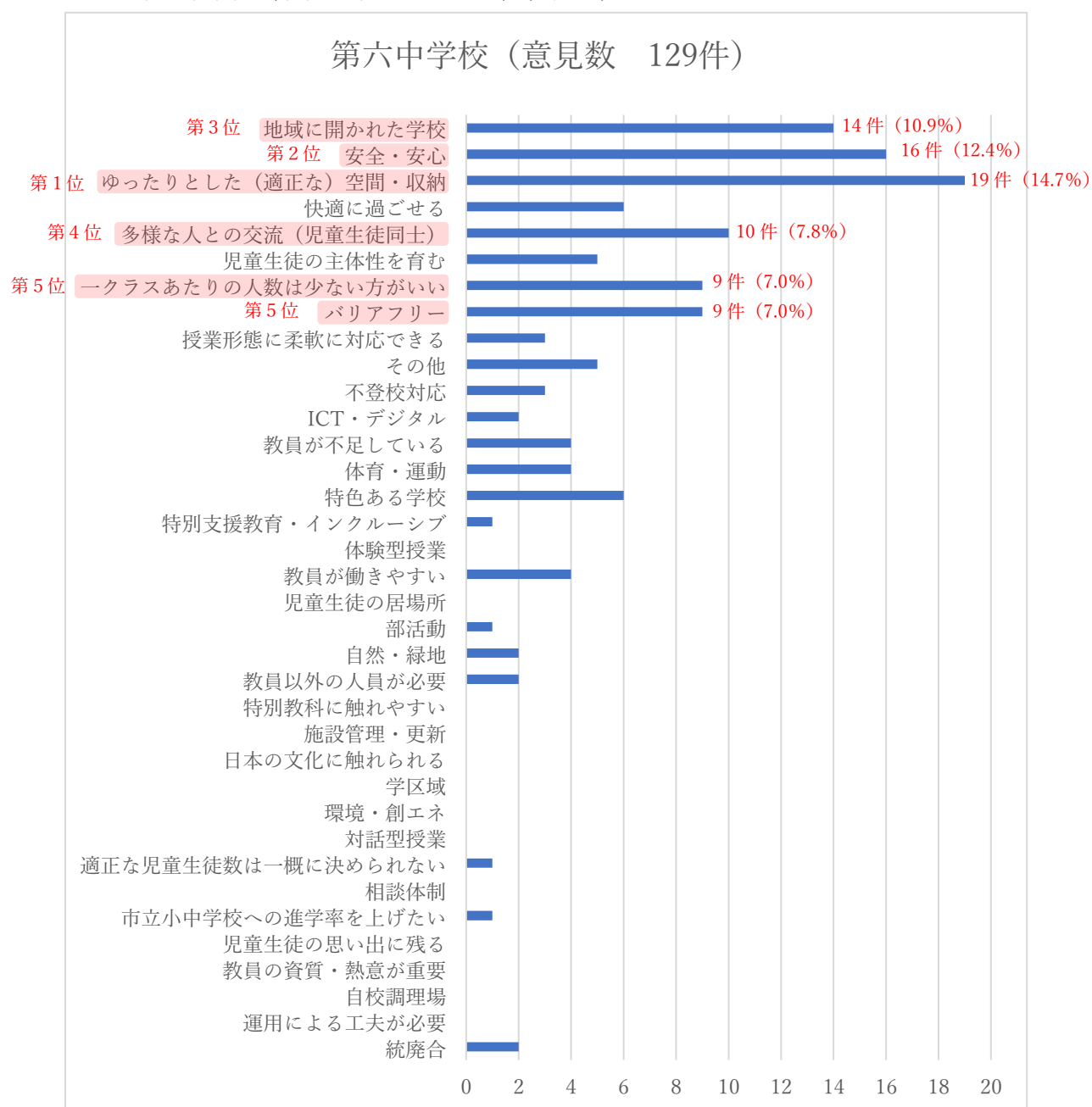
第 4 位 快適に過ごせる 5 件 (6.8%)

(主な意見)「体育館に冷暖房」「吹奏楽の音漏れ」など

第 4 位 安全・安心 5 件 (6.8%)

(主な意見)「死角がない、プライバシーを守れる」「屋内プール」など

カ. 第六中学校（令和6年8月21日（水）実施）



第六中学校会場では、第六中学校、第二小学校、境南小学校の教職員、保護者、地域の方々に参加いただきました。23 名の方が参加し、129 件の意見が集まりました。傾向として、「ゆったりとした（適正な）空間・収納」「交流（児童生徒同士）」「特色ある学校」「教職員が働きやすい」「統廃合」に関する割合が高いことが特徴的でした。

第 1 位 ゆったりとした（適正な）空間・収納 19 件（14.7%）

（主な意見）「大きな図書館」「荷物をちゃんと収納できるロッカー 大きく（かぎ）」「運動場を広く」「校舎としてはとにかくフリースペースを多く作って欲しい」「生徒数の増減に対応できるような教室配置」など

第 2 位 安全・安心 16 件（12.4%）

（主な意見）「電子錠／緊急車両は入れる」「吹き抜けの安全性心配」「避難所機能、段ボールベッド・仕切り もっと備蓄」など

第 3 位 地域に開かれた学校 14 件（10.9%）

（主な意見）「子どもと地域の大人が顔のわかる学校」「保護者や地域の方が入りやすい校舎」「地域の人が気軽に使えるスペース」など

第 4 位 交流（児童生徒同士） 10 件（7.8%）

（主な意見）「学校の枠を超えた市内の学校をつないだ授業や部活」「すぐに集まることができるスペース（学年にひとつくらい）」など

第 5 位 少人数クラスがいい 9 件（7.0%）

（主な意見）「顔見える、わかる関係」「学級担任 2 人制、若しくは 1 学級生徒 20 人」など

第 5 位 バリアフリー 9 件（7.0%）

（主な意見）「事務室、職員室が 1 階にある。」「車椅子が乗れるエレベーター」など

4. 参加者アンケート

参加者 115 名のうち、104 名（教職員 53 名、保護者 18 名、地域 33 名）から参加者アンケートが提出されました。

「教職員、保護者、地域で話し合うことができて有意義だった」という回答が大多数と占めていました。一方で、「デザイン先行ではなく使い方をよく考えてほしい」「ワークショップの時間が短い」「ワークショップは定期的に開催してほしい」といった回答も少数ですがありました。

5. 添付資料

(1) 参加者募集チラシ

未来の学校はこんな校舎がいいな！

みんなで語ろう！

武蔵野市の未来の学校づくり

ワークショップ参加者大募集

今の学校の生徒の人数、クラス数、先生の数多い？少ない？

こんな活動があるといいな！

武蔵野市では、現在、一中、五中、五小、井之頭小の建て替え事業を進めています。今後も続く市立小中学校の建て替えに向けて、教員、保護者、地域の方を対象に「未来の学校づくり」をテーマとしたワークショップを開催します。皆さんがまとめたアイディアは、今後の学校づくりのヒントになりますので、たくさんの方のご参加をお待ちしています。

<開催日時> ※原則として、お住まいの学区の会場でご参加ください。

開催日時	会場	対象学区
7月31日(水)11:00~12:00	第一中学校	一中、一小、井之頭小
7月31日(水)9:00~10:00	第二中学校	二中、境南小、桜野小
8月26日(月)15:30~16:30	第三中学校	三中、三小、四小、本宿小
7月30日(火)10:00~11:00	第四中学校	四中、四小、大野田小、千川小
7月31日(水)13:30~14:30	第五中学校	五中、五小、関前南小
8月21日(水)10:00~11:00	第六中学校	六中、二小、境南小

<申し込み方法>
開催日時の5日前までに、以下のいずれかの方法で申し込みください。
なお、氏名、電話番号、お住いの町名、参加会場を必ず明記ください。
-FAX 51-9264(裏面の申込書をご利用ください)
-メール SEC-KYOUIKU@city.musashino.lg.jp
-ホームページ 武蔵野市 学校改編で検索→「小中学校施設の整備」をクリック

ご住いの二次元コードからも申し込みいただけます

<ご覧ください>
市職員も語る動画
YouTubeで配信

(2) 当日資料

ア. 模造紙

788 mm

みんなで語ろう！未来の学校づくりワークショップ

未来の学校はどのような校舎がいいか	どのような施設があったらいいか
どのような活動ができるといいか	どのような授業があるといいか
生徒や先生の人数は多いか 少ないか	その他

1,085 mm

イ. 市立中学校部活動リスト【参考資料】

令和6年度

部活動一覧

第一中学校 11 種目

バスケットボール・サッカー・野球・テニス・バドミントン・卓球・陸上・水泳・吹奏楽・イラスト・手話

第二中学校 12 種目

バスケットボール・サッカー・野球・テニス・バレーボール・卓球・陸上・ソフトボール・吹奏楽・美術・ギター・創作

第三中学校 10 種目

バスケットボール・サッカー・野球・バドミントン・卓球・吹奏楽・美術・パソコン・調理・園芸

第四中学校 11 種目

バスケットボール・サッカー・野球・テニス・バドミントン・卓球・陸上・水泳・吹奏楽・美術・コンピュータ

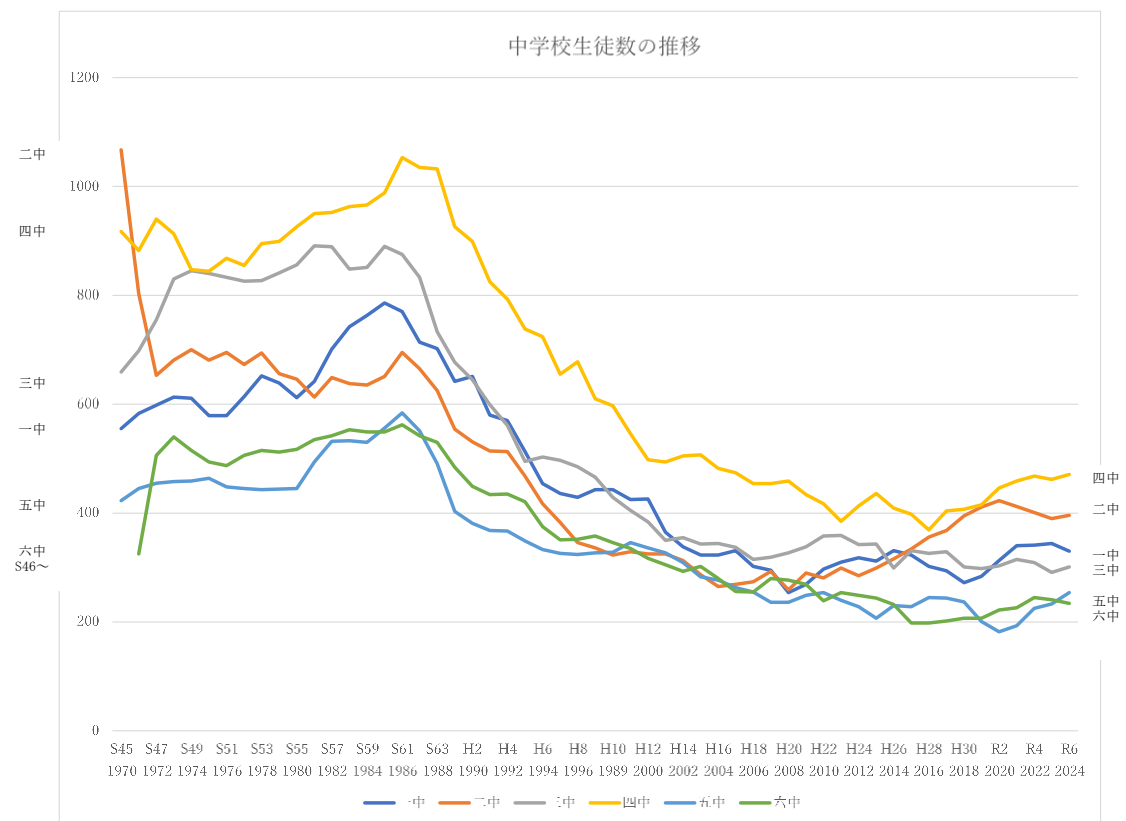
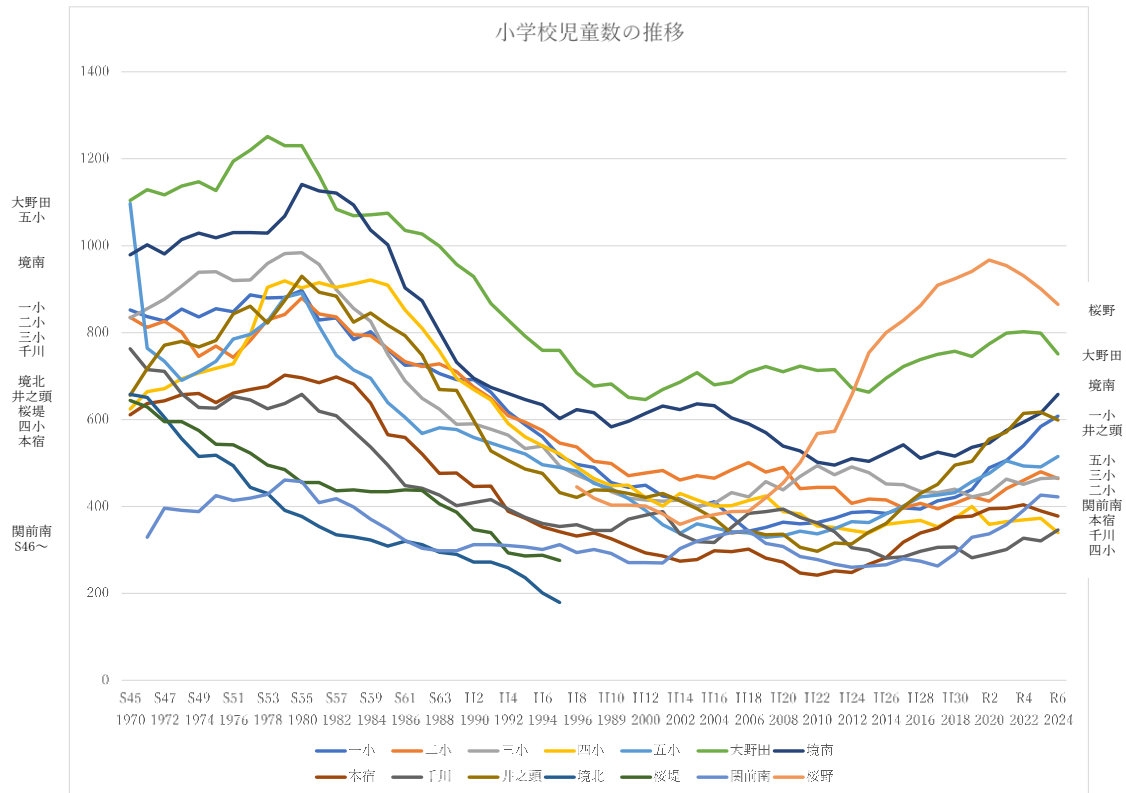
第五中学校 7 種目

バスケットボール・サッカー・テニス・バレーボール・ラグビー・吹奏楽・演劇

第六中学校 11 種目

バスケットボール・サッカー・野球・テニス・バレーボール・陸上・吹奏楽・美術・科学・デジタル写真・ハンドメイド

ウ. 児童生徒数推移グラフ【参考資料】



エ. 市立小中学校学区域【参考資料】



オ. イメージパース（一中・五中・五小・井之頭小）【参考資料】



みんなで語ろう！武蔵野市の未来の学校づくり
ワークショップ
(令和6年7月・8月開催)

令和6年10月発行

発行 武蔵野市教育委員会教育企画課
〒180-8777 東京都武蔵野市緑町2丁目2番28号
電話 0422-60-1972